



みんなの議会



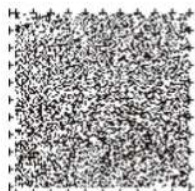
千曲市戸倉のみずかみふなやま水上布奈山神社。諏訪大社よりたけみなかたのかみ建御名方神 かんじょうを勧請して当地の鎮守として崇拝されている。もとは諏訪社と呼ばれていた。現在の本殿は1789年の再建。寅と申の年には御柱の祭りが行われる。題材が豊富な彫刻は豪壮であり、千曲かるたにも採用されている。

令和8年度予算 ②

1月臨時会・3月定例会 ④

代表質問 ⑧

個人質問 ⑪



(音声コード)

予算特別委員会の質疑ではここに注目



A シティプロモーションは、市全体で取り組むべき事業。市の知名度を上げることは何より肝要であり、全市で取り組む。

Q 対外的に、どう工夫をして広めようとしているのか。

A シティプロモーションは、秘書広報課だけでなく、観光や子育ても含め全体で取り組む必要があると考える。

Q シティプロモーションとは、我がまちが発信する大事なもので、千曲市を知ってもらうために行うプロモーションなのだから、もっとコンセプトを明確にして取り組むべきでは。

A 昨年は「Turkey」のイベントが多く、今年は昨年のようなイベント事業を計画していないため300万円ほど減額した。

Pickup 1

シティプロモーション推進事業費について

Pickup 2

地域防災拠点・道の駅整備事業費について

Pickup 3

旧米清土地取得事業について

A 今後、修正が必要になった場合は職員がするものの、大きな変更は想定していない。また事業の進捗によって今後予算要求することは財政局と話している。本事業の事業手法は、EOI+DB方式で、まず運営事業者を選定、次に設計・施工業者を選定し、そこから用地買収などに入っていく。



建設候補地は①に決定

A 12棟ある建物、老朽化して、今後設計業者と補助金を使いながら検討していく。



稲荷山重伝建 旧米清商店

*EOI+DB方式：運営事業者（EOI）と設計・施工業者（DB）が設計段階から参画し、技術や運営ノウハウを設計に反映させる事業手法。

注目の事業

小学校給食費無償化事業

2億1,213万7千円

給食費を公費負担することにより、子育て世帯の経済的な負担を軽減する。なお、保育園・中学校給食費については、食材料費高騰分を公費負担する。



新戸倉体育館建設事業

4億6,177万3千円

戸倉体育館をPFI方式（民間資金、技術、経営能力の活用）にて建て替え、令和10年開催の国民スポーツ大会会場のほか、災害時には避難所や物資輸送拠点として利用できるよう整備する。

○全体外観図（イメージ）



戸倉保育園改築事業

6億1,900万円

老朽化が進み耐震性が低い園舎の建て替えを行い、安全・安心な保育環境の確保を図る。

○全体外観図（イメージ）



予算特別委員会

ぼくたちの未来はどうなるの？



令和8年度予算

千曲市議会では初となる予算特別委員会（議長を除く全議員で構成。滝沢清人委員長、川嶋敬信副委員長）を設置し、過去最高額となる新年度予算を審査しました。

令和8年度会計別予算

()内は前年度対比

| | |
|-------------|----------------------|
| 一般会計 | 338億円(+6.8%) |
| 特別会計 | |
| 国民健康保険特別会計 | 54億449万7千円(+0.5%) |
| 介護保険特別会計 | 56億3,516万4千円(+1.0%) |
| 後期高齢者医療特別会計 | 12億1,634万1千円(+13.2%) |
| 公営企業会計 | |
| 下水道事業会計 | 52億7,116万5千円(+2.2%) |
| 水道事業会計 | 4億4,456万1千円(△3.4%) |

令和8年1月臨時会

千曲市のこんなことが決まりました。

■会期 1日(1月30日)

1月臨時会の議案は

市長提出議案…………… 2件

主な議案 ・令和7年度千曲市一般会計補正予算の議定
(国の補正予算に伴う物価高騰対策事業など、総額9億5,800万円を追加するもので、一人1万円の生活応援券などに充てられます。)

■全員が賛成した議案

| 議案名 | 議案名 |
|--|-------------------------------|
| 千曲市下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例制定について | 長野広域連合規約の一部の変更について |
| 千曲市農業集落排水施設条例の一部を改正する条例制定について | 大田原横手辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について |
| 千曲市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例制定について | 人権擁護委員候補者の推薦について |
| 千曲市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について | |

■全員が採択とした請願

| | |
|----|--|
| 請願 | 宿泊税の用途を協議する組織を設立して、多くの意見を反映した事業の立案を求める請願 |
|----|--|

■継続審査となった議案

| | |
|----|-----------------------|
| 議案 | 千曲市地域振興施設整備基金条例制定について |
|----|-----------------------|

■賛否が分かれた議案

※○:賛成 ●:反対 ※議長は可否同数の場合のみ表決権があります。(議長:20番 金井文彦)

| 議案名 | 議員名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 議決結果 | |
|-----------------------------|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|------|--------------|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | | |
| 令和8年度千曲市一般会計予算の議定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 原案可決(賛15、反3) |
| 令和8年度千曲市国民健康保険特別会計予算の議定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 原案可決(賛15、反3) |

令和8年3月定例会

■会期 28日間(2月17日~3月16日)

3月定例会では、令和8年度一般会計予算を含む議案30件と、請願1件を審議しました。



議会日程

■全員が賛成した議案

| 議案名 | 議案名 |
|--|---|
| 千曲市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例制定について | 千曲市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について |
| 千曲市屋代駅市民ギャラリー条例の全部を改正する条例制定について | 千曲市上山田公民館力石支館条例を廃止する条例制定について |
| 公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例制定について | 令和7年度千曲市一般会計補正予算(第7号)の議定について |
| 千曲市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について | 令和7年度千曲市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)の議定について |
| 千曲市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について | 令和7年度千曲市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)の議定について |
| 千曲市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について | 令和8年度千曲市介護保険特別会計予算の議定について |
| 千曲市保養センター条例の一部を改正する条例制定について | 令和8年度千曲市後期高齢者医療特別会計予算の議定について |
| 千曲市介護保険条例の一部を改正する条例制定について | 令和8年度千曲市下水道事業会計予算の議定について |
| 千曲市下水道条例の一部を改正する条例制定について | 令和8年度千曲市水道事業会計予算の議定について |
| 千曲市下水道事業等の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について | 長野市及び千曲市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約の締結について |

Pick up 1 千曲市地域振興施設整備基金条例を継続審査に

総務 常任委員会
地域防災拠点・道の駅を含む公民連携による地域振興施設の整備に充当するため、市は新たに基金を設置する条例案を提出した。しかし、市が公表した「地域防災拠点・道の駅基本計画(案)」に懸念点が多いことから、本条例案を採決せず、継続審査とした。

Q 地域振興施設とは、何を想定しているか。

A 民間活力を導入して整備する地域振興施設のこと、道の駅に限定するわけではない。

Q この基金の積立目標額は。

A まだ目標は持ち合わせていないが、決算状況を見ながら積み立てていく。

【その他の調査事項】

市長に出席を求め、「地域防災拠点・道の駅基本計画(案)」の集中審査を行った。委員からは、規模が小さくないか、交通量が少なく集客力が疑問、年1800万円赤字の計画は問題、などの質問が相次いだ。市長からは、パブコメや議会の意見を踏まえ、計画(案)を修正したいとの答弁があった。



道の駅モデルプランA

討論

このような理由で
賛成・反対しました。



令和8年度一般会計予算

採決結果：可決



賛成
和田 英幸

令和8年度一般会計予算は、子育て支援の充実や交通の要衝を生かしたまちづくりを進め、市の持続的発展を図る内容となっている。

企業誘致の進展により市税収入は過去最高となり、清泉大学農学部の開校準備など若者定住にも期待が高まっている。歳出では、保育園改築や給食費無償化、治水対策、スマートIC整備など将来を見据えた投資が着実に盛り込まれている。また、産業連携道路や都市計画道路の整備など、市民生活の利便性向上に直結する事業も進められている。さらに、災害リスクの高まりに対応する治水・防災対策が強化されている点も重要だ。

一方で、公共施設再編や地域防災拠点整備基本計画(案)の見直しなど課題もあるが、限られた財源の中で市民生活向上と未来への投資のバランスが取れた予算であると判断し賛成するものである。



反対
前田きみ子

小学校給食費無償化事業で2億1千万円や、保育園と中学校給食費負担軽減事業や母子免疫RSウイルスワクチン定期接種事業と、年々増え続ける扶助費にもしっかりと対策した予算で、そこに反対するものではない。しかし、物価高騰で年金だけで暮らす高齢者の国保税の負担は大きい。国保税に一般会計から繰出しをするべき。個人番号カードは保険証など番号の紐づけが行われ高齢者にとってリスクがある。個人番号カードに反対。環境整備事業基金は千曲市に於いては競争事業の基金である。当初、地区への地域還元金は30万円の契約であったが、現在は7万円である。以上の理由で認める訳にはいかない。

令和8年度国民健康
保険特別会計予算

採決結果：可決



反対
中村 恒彦

厚生労働省の令和4年の統計では国保加入者の平均所得は一人当たり96万円で協会けんぽや組合健保を大きく下回るが、保険料は4人世帯の同じ年収のサラリーマンの約2倍である。全国知事会や全国市長会は、公費投入・国庫負担増で国保税引き下げを国に求めている。一方で国民健康保険税の引き下げのために税金を使うのは他の医療保険加入者には二重払いとの意見もある。しかし、社会保険は企業が保険料の半分を負担するが、国保は雇い主に負担がないという構造的な歪みがある。公費負担をやめれば、未納者が増え、無保険状態の人が医療にかかれず最終的には公費で賄われる生活保護費や医療扶助費の増大を招く。国保税が高すぎ払いたくても払えない人が大勢いる。一般会計からの法定外繰入れがないためこの議案に反対する。

Pick up 2

社会文教
常任委員会

令和7年度一般会計補正予算のうち、白鳥園の指定管理者に対する光熱費補助金について

現在の白鳥園の指定管理者の指定期間は、令和3年4月1日から令和8年3月31日まで。令和2年度の公算時点ではその後の光熱費高騰を予測できていなかったため、令和3年度と令和7年度を比較したときの増加分およそ1350万円について補助を行う。

Q

市営入浴施設のうち、白鳥園のみが対象になる理由は。

A

他の入浴施設は白鳥園と指定期間が異なり、すでに指定管理料に光熱費の高騰分を算入しているため。

【その他の調査事項】
長野千曲総合技術新校の校地は未定だが、実習農地を確保できないと更級農業高校に傾く可能性が高い。委員から、校舎と農地を同じ場所に確保できる更級中央公園隣接地に同新校を誘致すべき、との提案があり、市長に見解を問うた。市長からは、校地は現在の屋代南高校を考えている、実習農地は校地に近い千曲市内または長野市で確保する、との答弁があった。



高校再編に向け計画が進む屋代南高校

Pick up 3

経済建設
常任委員会

千曲市下水道事業及び農業集落排水事業に係る条例を一部改正する4議案について

令和8年度から倉科地区の農業集落排水事業を廃止し、公共下水道事業へ統合するための改正で、農業集落排水について、加入金または分担金を納付した地元区民が、公共下水道の受益者負担金を納付したとみなすことや文言及び数字を改める内容である。

Q

農業集落排水施設の利用者への影響は。

A

千曲市農業集落排水施設条例に基づき排水施設を新設した方は、千曲市下水道条例に基づき新設したものとみなされる。

Q

農業集落排水を公共下水道につなぐことで、新たに利用者の支払いは発生するのか。

A

新たな支払いは発生しない。農業集落排水について加入金または分担金を納付した方は、公共下水道の受益者負担金を納付したものとみなされる。今までは加入金というものを納付してもらっていたが、今後は受益者負担金として納付していただく。



農業集落排水事業 倉科浄化センター



一般質問

原稿は、質問者の責任において提出されたものです。

代表質問

会派を代表した議員が、市長の施策方針や予算方針に対して行う質問。毎年3月の定例会において実施。

今定例会では、

5名の会派代表者が質問しました。

1回目

一括質問一括答弁方式

2回目以降

大項目ごとに一問一答方式
再質問は1つの大項目につき2回まで

千曲市議会公式ユーチューブチャンネルで、一般質問の全ての内容を動画で視聴することができます。各議員の顔写真の下にある二次元コードを読み取ると、その議員の一般質問の動画を視聴できます。

ぜひご覧ください。
(動画は一般質問の約2週間後から配信されます。)



議会公式チャンネル

千曲市議会ユーチューブ 検索

一志会

代表 川嶋 敬信



代表質問の概要です。質問の詳細と答弁については二次元コードから動画をご覧ください。

市の重要な政策

【防災対策】

- ①災害時の避難場所となる学校・体育館の空調設備の検討状況は。
- ②松くい虫被害の影響による急斜面での土砂崩落対策は。

【教育政策】

- ①保育園・小学校等の整備の前倒しは。
- ②保育園・学校の適正規模や対応の検討・実施は。
- ③清泉大学と市内事業者との連携は。

【福祉政策】

- ①高齢者向けの政策は。
- ②障がい者の福祉政策の見直しは。

【経済政策】

- ①公民連携事業の状況は。観光局との連携・役割分担は。

【地域資源の活用】

- ①姨捨棚田の市の連携と対応は。

- ②姨捨に一茶の句碑への支援は。
- ③森將軍塚古墳周辺の歴史ある地区を活かすまちづくりは。

【環境保護】

環境保全と景観維持は。

【協働で創るまち】

- ①市民との協働・共創の具体的な進め方は。
- ②市民の意見が反映されたまちづくりとは。

行財政改革

【組織体制の見直しと縦割り行政の解消】

【公共サービスの充実とインフラ整備】

【コミュニティの活性化】

情報公開と住民参加の促進

【情報公開】

- ①市の情報をわかりやすく提供する環境づくりは。
- ②区や自治会に対する丁寧な説明は。
- ③財政の将来推計と予算に乖離があるか。

【住民参加の促進】

パブリックコメントの数が少ないが今後の対応は。

代表質問

自由政策研究会

代表 和田 英幸



都市基盤整備について

Q 屋代地区開発のコンセプトは。

A 「ネイバーフッド型」の商業施設を想定。子どもたちが考古学を楽しく学べるスペースを設けて「育て・はぐくむ場創り」をテーマにした開発をする。

Q 産業連携道路ネットワーク基盤整備の状況は。

A 一重山2号線は令和10年度末供用開始時期がずれ込む見込み。一重山を越えるルートについては本年秋季以降に地元説明会を行う。

文化財保存活用と整備

Q 屋代小学校旧本館整備事業の耐震工事の内容と再算化は。

A 外壁の内部に構造用合板や筋かいなどで補強し、屋根は地震による落下防止のために鬼瓦など一部を除き、

Q 森將軍塚古墳周辺の貴重な遺跡保護は。

A 発見された遺構は考古学関係者の意見を聴取し調査を行い、保存について研究する。

Q 一重山城（屋代城）周辺整備は。

A 市の史跡に指定されており、戦国時代の山城として県内でも有数の規模を持つ歴史の価値は十分認識している。

【その他の質問】

- 衆議院選挙と千曲市財政
- 市政の基本方針
- 事業・施策の費用対効果
- 潜在能力を活かしたまちづくり



屋代開発地区

コンセプトに取り入れるべきと思うかがか。

A 人口減少は総合計画策定においても重要な点と認識している。デジタル化や住民参加を通じて質の高い行政サービスを維持しつつ、人口規模に応じたサービス提供体制を整えていきたい。

Q 令和8年度当初予算は過去最高の338億円が示されたが、税収面から見て適正規模か。

A 昨今の物価高騰や資材価格の上昇への対応に加え、児童手当の拡充や来年度から取り入れる各種ワクチン接続等、国の施策に基づく経費を見込んだ結果、予算規模が拡大した。

Q 中期財政試算において、令和10～12年度地方債発行額が公債費償還額をオーバーしているが、その認識は。

A 主要因は現在進めている新戸倉体育館と千曲線整備事業に係る経費の借入れが見込まれているためである。

第四次千曲市総合計画策定と人口減少

Q 来期、第四次千曲市総合計画策定にあたり急激な人口減少による大きな環境変化が予想されるので、策定コ

Q 千曲市においては2000年の約65万人をピークに人口減少と少子高齢化が続いており、2040年には約48万人を下回ると推測されている。2040年の人口目標5万人を設定しているが、各施策の成果は。

A 各施策を推進し、産業団地やサテライトオフィスへの企業誘致ができ、10年連続で人口の社会増が達成できたので、各種施策が一定の成果を上げていると認識している。

新政クラブ

代表 中村 眞一



人口目標に対する施策の成果は



教育活動の質の向上について

Q 13校の体育館エアコン設置について、子どもの学ぶ権利を保障するため、本年度から計画的に体育館に空調設備導入の準備をするべきではないか。

A 近年の記録的な猛暑は児童生徒の健康を脅かす事態である。小中学校の体育館は指定避難所でもあり、空調設備の整備は喫緊の課題と認識している。令和8年度予算案で戸倉上山田中学校体育館の空調設備実施設計費用を計上した。今後も学校施設環境改善交付金を活用し、計画的に設置を進める。

「挑戦し、市民の期待に応える」市政運営について

Q 被災された市民と復興計画

で約束した「地域防災拠点・道の駅整備事業」は確実に迅速に目標完成年度を示すべきだ。さらに事業者の声を聞き、敷地面積は3ha、物販面積も200㎡に拡大すること、コンセプトは「持続可能な地域防災拠点 都人の憧れの里」で、名前は「月の都道の駅千曲」を提案するが市長の決意を伺う。

A サウンディング型調査を実施した事業者と対話を継続していく。令和7年度中の計画策定だったが、議会やパブリックコメントの市民の意見を参考に時間を頂き、納得感のある計画案にする。内容の修正も含め、私も直接関わり、市民の期待に応えるよう取り組む。

【その他の質問】

- 一人一台端末活用と不登校学習支援の「オンラインマンツーマン英会話」の導入
○防犯カメラ無料設置
○地域おこし協力隊の募集

一般質問

原稿は、質問者の責任において提出されたものです。

個人質問

市議会議員個人が、市の行政全般にわたって、市長・教育長等の方針について、答弁を求めるもの。

今定例会では、

13名の議員が質問しました。



議会公式チャンネル

千曲市議会ユーチューブ 検索



財政運営について

Q 新年度予算338億円のうち26億円は基金の24%、うち13億円は財政調整基金の30%だ。不確実性の中で、財政調整基金の3割を1年で使うのは慎重であるべきと考えるが。

A 引き続き経費の節減に努め、可能な限り財政調整基金からの繰入れを抑制する努力をする。

清泉大学農学部との連携について

Q 産学連携や地域貢献など、清泉大学に過度な期待がかけられ、大学の自主性が損なわれることがないか。

A 大学との連携事業が、大学の使命である「真理の探究」や「基礎研究」を軽視するものではないと認識。

市の交際費について

Q ホームページで公開されて

いるが疑問のある支出がある。交際費支出基準を設けては。

A 地域社会を支える皆様と直接対話する貴重な機会であり適切な支出だ。内部規定にのっとり運用している。

子どもの居場所づくりについて

Q こども食堂への支援が減った理由は。必ずしも学習を条件としなくてもよいのでは。

A 団体ごとに一人あたりの経費に大きな差異があったため要綱を改正した。学習習慣の習得を目的として要件に含めている。

市民の健康について

Q 千曲市の特定健診受診率が県内19市中1位になった理由は。

A 定期的な学習会、職員体制の見直しや事務の効率化による。

【その他の質問】

- 環境問題について
○新教育長の方針について
○PTA活動について



敬老祝い事業一部削減の見直しを

Q この補助金額は、令和5年度772万円。6年度は敬老会参加者のみの26万円となった。75歳以上にお祝いを配る制度を続けてほしいと、地区からの要望があるが。

A 以前の事業復活のご意見等はなく、しばらくは状況を見極めていく。

市営住宅について

Q 寂時市営住宅の当面の計画は。

A 廃止が決まっており令和18年度には終わらせたい。跡地利用は現在未定。

家庭教育支援条例について

Q 施行から10年。家庭教育が重視されすぎており、個人の尊重、子どもの人権、多様性などの観点から問題だ。第三次総合計画など審議会の議論により条例の表現が削除されており、条例の存在意義が無くなっているか。どう考えているか。

A 家庭教育の存在意義はあると考えている。



地域防災拠点・道の駅について

Q 基本計画案では運営事業者の収支が赤字になっている。事業手法を含め、再検討すべきでは。

A 農産物や特産品・飲食の施設面積が小さいとの指摘がある。収支計画も黒字化が見込めるよう市民の意見も聞き再検討する。

事業完了年度や個別の事業スケジュールの時期を明確にすべきでは。

A 事業スケジュールについては財政状況も見ながら早めを示していく。

【その他の質問】

- 新幹線新駅の要否について
○少子化による学校の在り方と統合・再編について

公明党

滝沢 清人



児童生徒の未来を支える学び

Q 昨年、全国の小中高生の自殺が過去最多に、また児童虐待も増加している。長野県は子どもの自殺対策先進地で、不安を可視化するRAMPS(ランプス)というツールもあるというが、市教委の対策について伺う。

A 小中高生の自殺者数や児童虐待件数の増加は、憂慮すべき事態と受け止めている。大変な社会問題であるが、学校現場においては、児童生徒に対して「あなたはかけがえない存在である」とのメッセージを伝え、あらゆる教育活動を通じて自己有用感を育み、自尊心を高めることが肝要と考える。RAMPSは今後研究していく。

一志会

田中 秀樹



地域防災拠点・道の駅基本計画(案)から明らかになるものは

Q 今年2月に基本計画案が公表された。そこでは、市が負担する初期工事費等が税込16億6320万円(用地取得費、道路整備費等は含まない)と算出されたほか、事業手法としてE-O方式(独立採算型)+DB方式が望ましいとした。この方式での採算性は。

A 従来方式と比較した場合、同方式の方が市の支出を削減できる一方、運営する民間事業者は1年あたり約1833万円の赤字となることが明らかになった。現在の売上計画の1.1倍の実績が確保できれば黒字化は可能である。

自由政策研究会

荻原 光太郎



外部人材、企業等との連携について

Q 第四次観光振興計画の策定に向けて、まちづくりアカデミー・アドバイザーの山田桂一郎氏の活用は。

A 今後の状況により講演会などの準備を進める。

Q ポニーキャニオン社との連携は。

A 地域活性化やシティブロモーション、観光・移住プロモーションに連携・協働して取り組む。同社が持つコンテンツ制作・発信力、ネットワークなどを活用する。

Q 市が同社と清泉大学農学部との仲介役となる考えは。

A 様々な動きをしっかりと結びつけて市の発展を図る。

【その他の質問】

○一般質問へのその後の対応に
CSJ

一志会

宮下 繁明



芸者文化の持続可能な未来のために

Q 信州千曲観光局の芸者文化再生事業が「世界の持続可能な観光地TOP100選」に2年連続で選定された。熱海、新潟、金沢では芸妓文化の持続的発展のために市が取り組んでいる。市、旅館組合、商工団体等が協力して組織を作り、芸者文化を支援すべきではないか。

A 全国の自治体の取り組みを研究し、どのような支援ができるか検討する。

Q 上山田公民館力石支館の廃止について

A 上山田公民館力石支館の建物は改築され力石分館として地元で管理運営することになった。市が費用を負担している集会所の地元への譲渡は進んでいるのか。公共施設の13%削減目標は計画どおり進んでいるか。

A 市が費用を負担している集会所については地元譲渡に向けて協議しており不公平にならないようにする。公共施設の13%削減は進まず逆に33%増えている。

日本共産党市議員 前田 きみ子



難聴者への補聴器の支援を

Q 加齢性難聴は周囲との会話が難しく孤立感が強まり、結果として認知症や、うつ症状が強まる。補聴器購入への支援を。

A 補聴器等の必要性は認識しているが、市単独の財源で補助は困難である。県内19市の半数が補助を実施していることから、本市においても検討が必要と考えている。

【その他の質問】

○避難所にトイレカーの設置を
○市内生産のトルコギキョウの
宣伝を
○市内の建設を控えている建築
物はバリアフリーで

自由政策研究会

林 慶太郎



持続可能な行財政運営について

Q 千曲市公共施設等総合管理計画(令和3年度改訂)と現時点での中期財政試算の差異への認識と対応は。

A 歳入については個人市民税・固定資産税の増収、歳出については社会情勢の変化による人件費や物価上昇などが大きな差異の要因と認識。令和8年度予定の計画改訂にて財政推計の時点修正を行う。

企画政策会議について

Q 現況と今後は。

A 現在は3件設置で7年度の開催は1回のみ。市長直轄のプロジェクトチームのすみ分けをしながら、会議のあり方自体を見直し各事業の推進に努める。

自由政策研究会

坂口 吉一



千曲坂城クラブの次段階への展開について

Q 地域移行から地域展開へ進む中、指導者育成の標準化や財源の多様化、地域・企業との連携をどう進めるのか。

A 市は、地域全体で子どもを育てる取り組みと位置づけ、指定研修の受講徹底、賛助会員拡大や企業版ふるさと納税の周知、地域団体との連携を進める。

【その他の質問】

○所有者不明土地管理命令および管理不全土地管理制度の活用について

令和6年度
地域スポーツクラブ
活動体制整備事業
事例集



議会活動

第175回長野県市議会 議長会総会に出席

1月22日、第175回長野県市議会議長会総会が松本市で開催され、金井議長、北川原副議長が出席した。会議では、会務報告後に議案審議を行い、3市から提出された各議案について、すべて原案の通り可決された。



東信5市議会議員研修会に 参加

1月20日、佐久市で開催された東信5市議会議員研修会に参加した。長野県立大学の三浦正士氏を講師に迎え、自治体議会の危機を乗り越える議会改革の方向性についての講義を受けた。



宇和島市議会正副議長が 表敬訪問

2月20日、姉妹都市である宇和島市議会の中平議長と田中副議長が、就任あいさつのため当市を訪問された。金井議長、大内副市長が対談し、両市の交流を深めた。



中平政志 議長



田中秀忠 副議長

議会改革アドバイザーによる 3議会合同議員研修会の開催

1月12日及び2月11日、議会改革アドバイザーの岩崎弘宜氏を講師に迎え、千曲市、諏訪市、埼玉県宮代町議会による合同議員研修会をオンライン開催した。それぞれの議会が抱える課題や、議会力向上に関することを議題とし、グループに分かれて対話検討した。



Q 松枯れ、ナラ枯れ、桜枯れの市の現状は。
A 市では、巡視や林道パトロール等を行い現状を把握し、危険な倒木は伐倒処理している。桜枯れの発生は確認していない。

- Q** 疲弊する森林と暮らしの安全について
- ① 物価高騰対応重点支援として、第四弾ちくま生活応援券を選択した理由は。次に千曲市役所でもこの応援券を使えるようにすれば給食費や保育料、施設の利用料、市営住宅の家賃、更には軽自動車税等の支払にも使えらと思うのだがその考えはないか。
 - ② 地域防災拠点・道の駅について、地域とはどの範囲で、どのような目的の施設なのか。
 - ③ 清泉大学への今後の支援について。
 - ④ 千曲市内高校二校の維持存続の具体的な形とは。

Q 地域防災拠点・道の駅について
A 計画どおり仮設園舎は解体・撤去する。

Q 第三次総合計画では防災拠点として防災道の駅を指すとしていたのに、この程度の防災設備でいいのか。
A この道の駅は『防災道の駅』を目指している。

【その他の質問】
○公共交通の今後について

Q デジタルを利用してつながらを取り戻せば住民の社会的孤立を防げるのではないか。
A 区・自治会の運営や活動においてデジタルツールを導入することは様々な場面で役立つ。市ではスマートフォン教室などを開催している。



Q 区・自治会を活性化させる必要性について
A 紙面の都合上、質問事項のみ掲載しました。答弁内容については千曲市議会公式ユーチューブにて確認をお願いします。

Q 子どもの遊び場確保について
A 公共施設等の空きスペースを活用した遊び場設置は慎重に検討している。

Q 子どもの全天候型遊び場設置について
A 戸倉保育園の仮園舎を解体せずに活用する。



無党派 宇田川弘子



無党派 早志圭司



新政クラブ 堀内太一



視聴は **スマホ**でも

議会ユーチューブ

議場で傍聴できなかった方も、議会ユーチューブでいつでも、どこでも視聴できます。(一般質問の約2週間後から配信されます。)



大谷 公人さん
(若宮)

松の立ち枯れに危機感

5年前から更級地区にある里山「堂の山」の整備作業を地元有志で続けています。この頃では保育園や小学校の子どもたちが遊びに来てくれるようになりました。

この堂の山からは、冠着山の尾根や川東の山々の松林で年々立ち枯れが広がっていく様子がよくわかります。このままでは松林は全滅してしまいます。日本遺産にも認定されている冠着山をはじめとする千曲市の豊かな自然環境が、枯れた松でおおわれてしまうことを止めることはできないのでしょうか。

安曇野市では行政がリーダーシップをとり「里山再生計画推進協議会(さとぶろ)」をつくり、諸団体が連携して里山を再生する様々な活動に取り組んでいます。千曲市でも、助成金を出すだけでなく自然環境を守り育てることに行政がリーダーシップを発揮してほしいです。

次回 6 月 定例会予定

(会期 18日間)

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-----|---------------------------|---------------------------|-------------------------------|-----------------------------|-------------------|----|
| 6/7 | 8 本会議 開会 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15 本会議 一般質問 (個人) | 16 本会議 一般質問 (個人) | 17 本会議 一般質問(個人) 議案審議 | 18 委員会 総務 | 19 委員会 社会文教 | 20 |
| 21 | 22 委員会 経済建設 | 23 | 24 | 25 本会議 委員長報告 討論・採決 | 26 | 27 |

※議事の都合により、日程が変更される場合があります。

議会を傍聴しよう

本会議・委員会ともにごなたでも傍聴できます。
市役所5階の傍聴人受付簿に住所・氏名・連絡先を記入し入場してください。



議会だよりについてご意見をお寄せください

『みんなの議会』のさらなる充実をめざし、読者アンケートを実施しています。
右記コードを読み取り、ご意見をお寄せください。
議会からの回答はホームページにて順次公開します。



アンケートはこちら



木々の緑が色濃くなり、吹き抜ける風が心地よい季節を迎えました。新年度がスタートして1か月、新しい環境にも少しずつ慣れてこられた頃でしょうか。今号の「議会だより」は第101号。100号という大きな節目を越え、新たなスタートを切りました。これからも皆様に親しまれ、分かりやすい紙面づくりに努めてまいります。季節の変わり目、どうぞご自愛ください。

(坂口 吉一)

議会広報特別委員会

委員長 田中 秀樹
副委員長 林 慶太郎
委員 柳澤眞由美
川嶋 敬信
中村 恒彦
宇田川弘子
堀内 太一
坂口 吉一